

問 次のように整数が並んでいます。

4, 6, 9, 12, 15, 20, …

この数の並びの中の隣り合う2つの数について、

左の数に、その数を割り切る最も大きい素数を加えたものが右の数となっています。

例えば、隣り合う2つの数4と6について、左の数4に、4を割り切る最も大きい素数2を加えたものが右の数6です。また、隣り合う2つの数6と9について、左の数6に、6を割り切る最も大きい素数3を加えたものが右の数9です。

このとき、次の各問いの に当てはまる数をそれぞれ答えなさい。

- (1) 15番目の数は です。
- (2) この数の並びの中の数のうち、最も小さい47の倍数は です。
- (3) この数の並びの中の数のうち、3500に最も近い数は です。